

## 平成 29 年度 新磯地区地域活性化事業交付金決定事業の概要と評価

申請事業名	デジタル簡易無線機配備事業	【 1 】
申請団体	新磯地区連合自主防災隊	
事業目的等	デジタル簡易無線機の配備を拡充することにより、災害時における地区内の通信体制を強化する。	
交付決定日	平成 29 年 8 月 4 日	
交付決定金額	1,343,000 円	(全体事業費 1,919,800 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>既存のデジタル簡易無線機 9 台と新規導入 20 台の合計 29 台について、連合自主防災隊正副隊長 (5 人各 1 台) に 5 台、一時避難場所 (24 か所各 1 台) に 24 台を再編・配備した。</p> <p>新磯地区総合防災訓練において、全一時避難場所と新磯地区災害対策本部との間で情報伝達訓練を、また、各地区において防災訓練以外の自治会活動等における独自の通信訓練を実施した。</p> <p>自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○各一時避難場所に配置した通信担当者、個々の意識向上を図る機会となった。</li> <li>○デジタル簡易無線機を初めて操作する人は、スムーズに情報伝達ができなかったため、今後も定期的に操作訓練を実施していく必要性を感じた。</li> </ul>	
市評価	<p>当事業は、発災時等における情報伝達をきめ細かく、迅速かつ確実に受発信を行う体制を整えるとともに、連合自主防災隊及び単位自主防災隊の情報収集、伝達活動の意識向上を図ることができ、十分な実績が確認できた。</p>	
備考		

申請事業名	新磯かかしまつり	【 2 】
申請団体	新磯かかし祭実行委員会	
事業目的等	<p>新磯地区ならではの山や田の景観の美しさを再発見し、世代を超えた地域の交流を広げていくため、地域の田園風景を彩る「新磯かかしまつり」を開催し、身近な材料を使ったかかしの製作、展示及び交流イベント等を通じて、幅広い世代が地域で活躍出来る機会を創出するとともに、地域活動に参加しやすい環境づくりを進める。</p>	
交付決定日	平成29年 8月17日	
交付決定金額	400,000 円	(全体事業費 618,000 円)
団体実績報告	<p><b>事業実績</b></p> <p>(1) かかしの製作・取り付け  ・参加者による「かかし」の製作及び取り付け作業(参加者30グループ)</p> <p>(2) 式典・交流イベントの実施  ・日時:平成29年9月9日(土)午前10時~午後4時  ・場所:新磯公民館館内及び駐車場  ・内容:かかし優秀作品表彰、各種模擬店、イベント(相武台鼓笛隊演奏、舞踊愛好会の舞踊、相陽中学校吹奏楽部の演奏、科学部の演示実験等)</p> <p>(3) かかしの展示  ・展示期間:8月27日(日)~9月9日(土)  ・場所:新磯ふれあいセンター(れんげの里あいそ内)裏手の田んぼ  期間中の来場者数 約4,500人</p> <p>(4) 関係機関・団体等との連携・協力  ・新磯地区自治会連合会協力による地区内周知(地域情報誌・ポスター掲示等)</p> <p><b>自己評価</b>  「新磯かかしまつり」は3回目の開催となり、参加者や協力者等から、今後も続けてもらいたいという声をいただくなど、一定の成果が得られたと思う。今後は地域住民同士のふれあいや交流の輪を更に広げていけるよう、準備期間を十分に確保し、組織体制や実施体制等の充実を図りながら、参加者や来場者の増加につなげていきたい。</p>	
市 評 価	<p>本かかしまつりの開催は、新磯地区の新たなイベントとして、幅広い世代が地域で活躍出来る機会の創出や、地域活動に参加しやすい環境づくりに積極的に取り組まれており、まちづくり会議で議論がなされた「コミュニティ豊かな地域づくり」や「地域活動の担い手づくり」に向けた地域課題の解決の一助につながっている。</p> <p>次年度以降に向けては、より一層賑わいのある、魅力あふれるイベントの実施が期待されることから、本事業の成果や実施過程等の検証を着実に進めたい。</p>	
備 考		

申請事業名	災害時における自助・共助推進事業 【 3 】
申請団体	新磯地区自治会連合会
事業目的等	大地震等の災害に備え、地域住民等に対して、事前の防災・減災対策及び発災時の防災行動等を適切に伝え、自助・共助の取り組みの実践に活用していただくため、チラシ「新磯実践防災」を平成26年度以降引き続き発行し、地域防災力の向上に資する。また、併せて自治会加入促進の啓発を行い、「共助」の基礎である地域コミュニティの向上を図る。
交付決定日	平成30年 2月13日
交付決定金額	270,000 円 (全体事業費 270,000 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>災害時における自助・共助の取り組みの意識を向上するためのチラシ「新磯実践防災(4号)」の発行  (主な掲載内容：土砂災害警戒区域等指定の内容、避難行動、地区防災マップ(避難所・一時避難場所・広域避難所等))  地区住民、新磯地区各種団体及び公共施設等に広く配布</p> <p>自己評価</p> <p>○本チラシの発行は平成26年度以降継続して4年目となるが、災害時における自助・共助の取り組みに対する地区住民の意識は、徐々に浸透してきていると思われる。</p> <p>○今後も、地域の防災力の更なる向上を図るため、住民一人ひとりによる自発的かつ実践的な防災活動を地区内で定着させていきたい。</p>
市評価	<p>当事業は、まちづくり会議で示された地域の課題解決につながるものであり、災害時に備えた地区内における自助・共助の取り組みの実践につながる事業である。</p> <p>地域の防災行動力となる地区内の関係組織・機関等に対して、積極的な情報提供を行うことで、地域防災のネットワーク化の促進が図られている。</p>
備考	

申請事業名	自治会加入促進事業	【 4 】
申請団体	新磯地区自治会連合会	
事業目的等	自治会活動の活性化を図ることにより、住民の地域への関心を高め、地域における人と人とのつながりを強化し、地域コミュニティの活力向上につなげる。	
交付決定日	平成30年 3月13日	
交付決定金額	270,000 円	(全体事業費 270,000 円)
団体実績報告	<p>事業実績</p> <p>新磯公民館に協力していただき、公民館イメージキャラクター「新磯さくら」を起用した明るく親しみやすいイメージの自治会加入啓発のぼり旗を作成し、地区内各所への配置や、自治会加入促進キャンペーン開催時に活用した。</p> <p>自己評価</p> <p>自治会加入者が減少している中で自治会加入啓発のため、のぼり旗を設置し、自治会の存在を地域にアピールし、自治会加入を促進することに効果的であると思われる。</p> <p>また、公民館イメージキャラクター「新磯さくら」を起用したのぼり旗を地区内各所に設置したため、明るく親しみやすいイメージの地域づくりを実践できた。</p>	
市 評 価	<p>昨年度に続き実施された事業であるが、地道な活動により自治会加入率の低下を防ぐとともに、加入世帯の増加につながることを期待する。</p> <p>また、公民館と連携をして、親しみのある公民館イメージキャラクターを用いたのぼり旗を設置したため、地域の明るいイメージを作り出す一助となっている。</p>	
備 考		